



おおやま

発行・編集：平成30年12月21日発行 北海道紋別養護学校PTA広報部

「平成最後から新時代へ」

この春、入学や進学をしてから早9カ月。12月になり、年を越そうとしております。運動会や見学旅行、現場実習、そして学校祭など、普段と違った環境や行事を通じて、お子様の成長を感じられたと思います。

学校祭では、「いつもありがとう～かぞくやともだちにありがとうを伝えよう～」をテーマに各学部の皆さんがダンスや歌、楽器演奏を発表しました。ご家庭でもお手伝いをしてくれたときや、日々笑顔をくれたときに、私たち大人も「ありがとう」の気持ちを伝え、「ありがとう」を言われる経験を積み重ねることが自己有用感を高める上で大切だと思います。

さて、オホーツクで大きな被害は出ませんでした。今年9月に地震による停電や予期せぬことが起こり、食料の確保や夜の電気対策など、大変だったと思います。今回のことで勉強になった部分もありましたので、学校やご家庭でお子様の精神的不安や体調面などを考え、安全確保や避難体制など、危機管理の取り組みを相談しながら負担なく過ごしていきたいですね。

最後になりましたが、保護者の皆様、諸先生方、日頃より感謝を申し上げます。

個人情報のため、

ホームページに

は掲載しません。

PTA 副会長 岩淵 雅美

2学期を振り返って

2学期が終わり、平成最後の年もあと約1週間で終わろうとしています。平成30年は子供たちや保護者の皆様にとってどのような1年だったでしょうか。

来年は新しい元号になります。どんな元号になるのでしょうか。

2学期は、宿泊行事や学校祭など、様々な行事が目白押しで子供たちを始め保護者の皆様におかれましては忙しい毎日をお過ごしのことと思います。学校祭では、それぞれの学部等が工夫し、普段の学習の成果を皆さんに見ていただくことができました。日常の学習の小さな努力の積み重ねを大きな成果として発表し、とても感動しました。

3学期は、まとめの学期です。子供たちも1年のまとめ学習に入るとともに、学校の取り組みも次年度に向けての取り組みを行います。

今年度の経営方針である「目的と根拠を明確にし」とあるように、個別の指導計画の目標や評価、授業の意図などを説明してきております。まだ十分な説明ができていない点があるかと思えます。不明な点などは担任と十分話し合いをしてください。

この1年で本校は、この目標をどこまで達成できているのでしょうか。保護者の皆様や関係機関の皆様からいただいた学校評価をもとに検証し、その結果を次年度の学校経営に活かしていきたいと思えます。学校評価の結果につきましては、2月実施予定の保護者説明会の中で次年度に向けての方向性とあわせてお知らせいたします。

保護者の皆様におかれましては、今後ともご理解とご支援をお願いいたします。

さて、もうすぐ新しいカレンダーがめくられます。寒い日が続いております。どうかご健康に留意されよい年をお迎えください。

個人情報のため、

ホームページに

は掲載しません。

校長 仲谷 智

PTA活動報告

2学期は、研修部が主催の施設見学会、社会部と広報部が合同で主催した、第2回PTA懇親会が行われました。

また、8月24日に北見で行われた「平成30年度北海道特別支援学校知的障害教育PTA連合会道北地区大会」には、保護者3名、教員3名が参加しました。活動の様子をいくつか紹介します。

社会部・広報部の活動

第2回PTA懇親会

このような作文を書くのは学生のとき以来で、懐かしく思いながら苦手だったなと思い出しました。拙い文になりますので、ご了承ください。

今回の懇親会に参加させていただいた理由として、普段仕事をしているので、なかなか子どもの学校のことに関わりを持っていないため、良い機会だと思い参加しました。本当は私自身このような場に慣れておらず、内心はドキドキでした。しかし、先生方がとても気さくに接してくださり、一步踏み出して参加し、本当に良かったと思いました。自分の子どもが本当に優しい先生方に囲まれて毎日楽しく学校に行っているのがわかりました。今後もう少し子どもの学校のことにも関わっていきたいと思いました。本当に参加でき、良かったと思います。ありがとうございました。(小学部1年保護者 石川 哲也)

平成30年度北海道特別支援学校知的障害教育PTA連合会道北地区大会

8月24日、北見支援学校で行われた、PTA連合会道北地区大会に参加させていただきました。

午前の部は、川東の里就労移行支援ジョブコーチの前多智哉さんの講演でした。子どもたちの卒業後の生活について、こんな場面ではどんな言葉掛けをすれば子どもの個性や自己肯定感を伸ばせるかなどの内容でした。

午後の部はいくつかのグループに分かれ、卒業後の生活に向けた学校・家庭などの役割についてフリートークでした。実際に卒業した方の現在の生活の様子を伺ったり、他校の保護者の方々と親が考える子どもの将来のビジョンなどについて意見交換をしたりしました。

今回この会に参加し、改めて子どもの将来を考える良い機会になりました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。(小学部5年保護者 下平 清美)



PTA 専門部会 今後の活動計画

	日時	内容	担当
平成31年	2月8日(金)	・第3回PTA専門部会、三役会	
	2月22日(金)	・PTA役員会	
	3月5日(火)	・PTA懇親会 今年度最後の懇親会です。	三役、研修部
	3月13日(水)	・広報誌「おおやま」平成30年度第4号発行	広報部
通年		・リングプル回収 引き続き、リングプル回収を行っています。 玄関前のリングプル置き場へお願いします。	社会部



泊を伴う学習の様子

～宿泊研修・見学旅行～

小学部 5・6年生

10月18日（木）から1泊2日の日程で旭川へ見学旅行に行きました。初日はあいにくの気温の低さから、当初訪れる予定だった旭山動物園から旭川市科学館サイバルへと変更となりました。昼間から天体観測をしたり、体験ブースで360度に回転する椅子に座ったり、3Dシアターを鑑賞したりと普段できない体験に目を輝かせながら活動に取り組む子どもたちの姿が印象的でした。夜は森のゆ花神楽で宿泊。子どもたちみんな「ご飯が美味しかった」「お風呂が気持ちよかった」と大絶賛でした。また、学校での練習通りに身の回りの整理整頓や着替え、布団をたたむことができていました。この見学旅行で経験した交通機関の長距離での利用の仕方、一人で店員とのやりとり、科学館での体験など、この経験が生活の糧となることを願います。（文責：小野寺）

中学部 2・3年生

中学部2・3年生は、9月5日から2泊3日で札幌方面へ見学旅行に行ってきました。ご存じの通り、9月6日未明に北海道胆振東部地震に見舞われました。幸いにも宿泊していたホテルの建物自体には大きな被害はありませんでしたが、ブラックアウトの状態に追い込まれました。予定していた見学先も同様の被害を受けて営業できないこと、また余震の可能性があることから、行程の変更を余儀なくされました。生徒の安全を第一に考え、ホテルで過ごすことを選択しました。予想もしなかった地震に見舞われましたが、生徒達が2泊3日ホテル内で笑顔で過ごしていたことが印象に残っています。予定の変更に臨機応変に対応したり、私たちの話をしっかりと聞いて行動したりすることができたことは、とても素晴らしいと思います。（文責：松本）

高等部 1・2年生

10月11、12日に高等部1・2年生6名で旭川へ宿泊研修に行きました。2週間ほど前から事前学習を行い、準備をしました。班長、時計係、忘れ物係など、一人一人に役割があり、自分の係に責任をもって取り組むことができました。

初日は「き花」と「障害福祉センターおびった」での学習でした。き花では、クッキー作り体験を行い、生地 の形作りとクリームのコレーションを行いました。それぞれの好きな言葉や絵をデザインしました。おびったでの施設見学では、事前に考えた質問を職員の方に答えてもらう学習をしました。ホテルでは、マナーを守って1日目の反省やお小遣い帳簿の整理などを行い、宿泊体験を行いました。

2日目はイオンでの自由行動でした。お土産を買う生徒や、自分の好きな物を買う生徒など、お小遣いの範囲で買い物学習を行いました。2日間、充実した体験学習を行い、無事に帰ってくることができました。この経験を日頃の生活に生かし、来年の見学旅行に向けて良い経験となりました。（文責：千葉）

学校祭の感想!

「初めての学校祭」 石川 陽子

美桜が入学して初めての学校祭でした。幼稚園の発表会では、ステージに立つことがなかなかできずに怖がってばかりでした。私たちも美桜が一年生になってどこまで参加できるのか、不安と期待でドキドキしながら見ていました。途中で森先生におんぶされているところもありましたが、泣かずに「ドレミのキャンディ」をみんなと一緒にできていたので、美桜のがんばりが見られました。

運動会のときもですが、今回の学校祭でも成長を感じることができたのも、日々の先生方のご尽力によるたまものと思い、大変感謝しております。

来年の学校祭も楽しみにになりました。

「運動会」 鈴木 麻紀

中学生になって初めての学校祭。練習の様子は先生から聞いていましたが、ドキドキしながら本番を迎えました。ステージでの堂々とした発表にとっても心を打たれて、みんなの自信に満ちた表情も印象的でした。

そして、『いつも ありがとう』というテーマに沿った子どもたちからのメッセージ。しっかりと受け取りました。こちらこそ、ありがとうの気持ちです。

日々、寄り添って指導して下さる先生方に感謝するとともに、子どもたちの持つパワーを感じた学校祭でした。

「学校祭を振り返って」 鈴木 勇・ゆかり

今年初めての運動会や学校祭は、息子や私たちにとって何もかもが初めてでした。

11月は待ちに待った学校祭!!紋カフェでは、普段はあまり見るのでできない息子の接客を見ることができました。来るお客さんに「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と元気に接客しているのを見て、私たちもドキドキしながら見ていました。落ち着いて接客している姿は見事でした。

最後のフィナーレのよさこいも息子が楽しそうに元気いっぱい踊っている姿を見ることができました。

最後に、私たちも楽しい時間を過ごすことができました。楽しい学校祭を見せてくれてありがとうございました。

【編集後記】

最後までご覧いただきありがとうございます。2学期のPTA活動と泊を伴う学習の様子、学校祭の様子、保護者企画として職員への一問一答を掲載しました。2学期は一年間で一番長い学期で、たくさんの行事がありました。是非、子どもたちと写真を見ながら2学期を振り返ってみてください。また、3学期のPTA活動は、懇親会が計画されています。たくさんの方に参加していただきたいと思います。

広報誌第4号は、3月13日発行予定です。内容は、保護者の方や学級担任、寄宿舍の舎室担当の先生から卒業生への言葉を掲載予定です。

PTA 広報部 船水

